

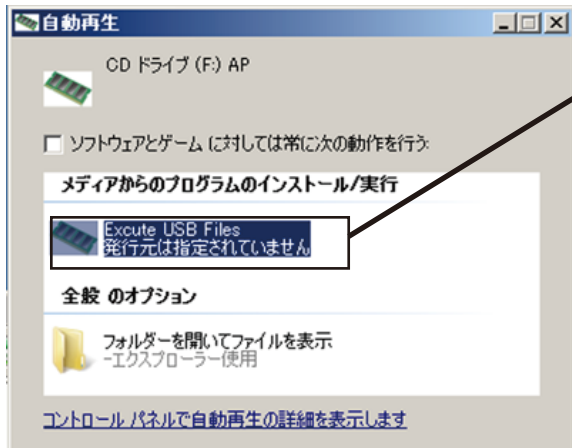
# インストールガイド

ソフト対応 OS : Windows XP, Vista, Windows 7



## ●ユーティリティソフトを実行する場合

1. STT USB3.0 Express Dram★Disk を PC の USB3.0 ポートに差し込みます。
2. ドライバーのインストールが始まり、インストールが終了すると自動再生で CD ドライブ “AP” が立ち上がります



“Excute USB Files” を選択し、“Dram★Disk” のユーティリティソフトを立ち上げます。



※ソフトが立ち上がるとタスクバーに常駐します

3. ソフトが起動すると、自動的に初期設定の RAM サイズが割り当てられ、PC 内蔵の DRAM メモリー 未使用領域が RAMDISK 化されます。  
(RAM サイズを変更する際は Option ボタンを押して、変更・設定を行います)

## ●ユーティリティソフトの設定方法

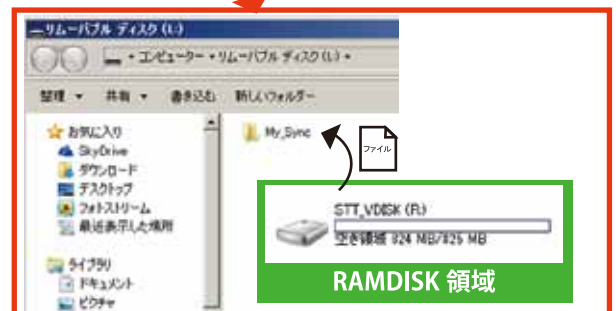
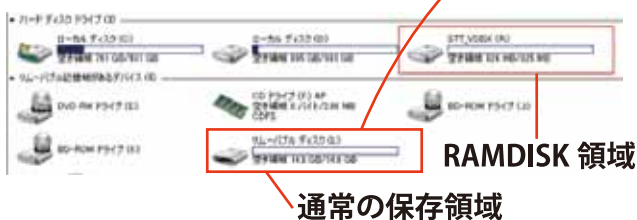


Option ボタンを押すと、各種設定画面が表示されます。  
(もう一度押すと設定画面が非表示となります。)

Remove を押すと設定されている RAMDISK 領域が一旦解放されます。  
Install を押すと RAMDISK サイズが決定・実行されます。  
RAMDISK のサイズを変更する際は  
“Remove” ボタンを押す→RAMDISK サイズの設定→“Install” ボタンを押す

RAMDISK サイズの設定をします。

RAMDISK 領域フォルダ・USB の通常保存領域フォルダを開きます。



RAMDISK 領域に一時保存されたファイルは  
バックグラウンドで通常保存領域に移動・保存

## ■注意■

- ・ RAMDISK 領域から USB の通常保存領域へコピー（転送）が完了していない状態では USB メモリを抜かないでください。(RAMDISK 内のデータが消えて、転送出来なくなります。)

●ユーティリティソフトを終了する場合

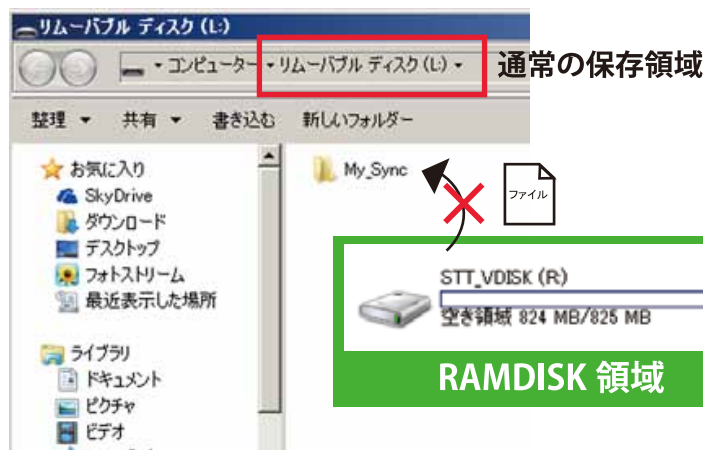


ユーティリティソフトの“Exit”もしくは、タスクバーの“Dram★Disk”アイコンを右クリックし“Exit”を選択します。



正しく終了が実行されると、左のポップアップが表示されます。OKを押すとポップアップウィンドウが閉じます。  
(※OKを押さなくても、5秒するとポップアップウィンドウは自動的に閉じます)

●データ転送中に誤ってUSBメモリを抜いてしまった場合



左上図のように、RAMDISK領域に保存したファイルは、バックグラウンドで通常の保存領域（USBメモリの領域）にある“My Sync”フォルダへ移動・保存されます。“My Sync”フォルダへファイルが移動している途中（完全に移動し保存されていない）状態でUSBメモリを抜いた場合、左上図のポップアップが表示されます。

60秒以内にUSBメモリを挿し直すことで、“My Sync”へのファイルの移動・保存が続行します。（\*再度自動再生でCDドライブ“AP”が立ち上がり、ユーティリティソフトを実行して、ソフトを再度起動します。）

SUPER★TALENT™ 国内販売代理店  
株式会社 **アーキサイト**

〒101-0021  
東京都千代田区外神田 6-1-4 神田ノーザンビル  
<http://www.archisite.co.jp/>

本製品に関するお問い合わせ

ご使用中、お気づきの点・ご不明な点がございましたら、窓口をご利用ください。

サポートダイヤル  
**03-5812-2468**

受付時間  
10:00～12:00・13:00～17:00  
(弊社指定定休日・年末年始・土日・祝日を除く)

ホームページからのお問い合わせ  
<http://www.archisite.co.jp/inquiry/>